

## 和寒っ子が全国で大活躍！！

### ●第74回国民体育大会冬季大会スキー競技会 (札幌市2月15日～17日)

- ・少年男子 10kmクラシカル  
村上伊吹(旭農3年) **第8位**
- ・少年男子 4×10kmフリーリレー  
北海道(第2走 村上伊吹) **第1位**
- ・成年女子A 5kmクラシカル  
酒井結衣(早大3年) **第7位**
- ・女子 4×5kmフリーリレー  
北海道(第4走 酒井結衣) **第4位**



14年ぶりの北海道チームリレー優勝に喜びを爆発させる村上選手(左2番目)

### ●第92回全日本学生スキー選手権大会 (長野県2月22日・23日)

- ・女子1部 5kmクラシカル  
酒井結衣(早大3年) **第3位**
- ・女子1部 3×5kmフリーリレー  
早稲田大学(第1走 酒井結衣) **第2位**



酒井選手の力強い走り



練習で足腰の強化をし、優勝した福本選手

### ●第39回全日本学生ウエイトリフティング選抜選手権 ・全日本ジュニア選手権

(埼玉県3月7日～10日)

- ・109kg級 りょうま  
福本 龍馬(法大3年) **第1位**  
トータル317kg  
(スナッチ140kg ジャーク177kg)

## 農作物運搬用装置を開発 ～カボチャ積み込みが楽になるよう～



搬送装置を開発した  
郷敦司さん(左)と郷政雄さん(右)



搬送装置を使ったカボチャの収穫



移動時にはコンパクトに

郷政雄さん(中和)と長男の敦司さん(三笠)がカボチャ収穫のための運搬装置を開発し、2月16日(土)に特許庁の実用新案に登録されました。カボチャは重量野菜なので、収穫の労力を減らそうと、2016年から機械の研究に取りかかり、敦司さんが廃材を使って装置を製作。幾度となく装置の改良を加え、昨年秋の収穫作業から使い始めました。装置はトラクター後部に設置するコンテナリフトに、油圧で動作するコンベアを取り付けたもの。ベルトには長さや角度の異なる爪が取り付けられており、様々な大きさのカボチャを積み込むことができ、移動のため道路走行するときはワンタッチで折りたためる工夫がされていました。

「カボチャの収穫はどこも農家の高齢化と人手不足が課題となっている。これからも改良を加え、和寒のカボチャを守る手助けになれば」と語ってくれました。